

平成29年12月分 清水港 貿易概況（速報）の要旨

= 輸出は14ヵ月連続の増加、輸入は10ヵ月連続の増加 =

概 要

(1) 輸出総額は1,735億円（前年同月比102.5%、比率ベース：14ヵ月連続の増加）、輸入総額は844億円（同113.3%、10ヵ月連続の増加）であった。差引額は891億円（同94.0%）の輸出超過で、2ヵ月連続の減少となった。

(2) 品目別では、輸出は「自動車の部分品（193億円（同73.7%））」、「プラスチック（49億円（同83.4%））」などは減少したものの、「科学光学機器（110億円（同151.7%））」、「写真用・映画用材料（58億円（同124.9%））」、「建設用・鉱山用機械（32億円（同150.0%））」などが増加した。

輸入は「自動車の部分品（17億円（同73.0%））」、「医薬品（7億円（同59.7%））」などは減少したものの、「魚介類（153億円（同120.1%））」、「パルプ（37億円（同169.2%））」、「無機化合物（16億円（同7.3倍））」などが増加した。

(3) 地域別では、輸出、輸入ともに「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。

(参考) ドルレートは、112.48円（前年同月比0.7%、0.83円の円高）であった。

(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。